

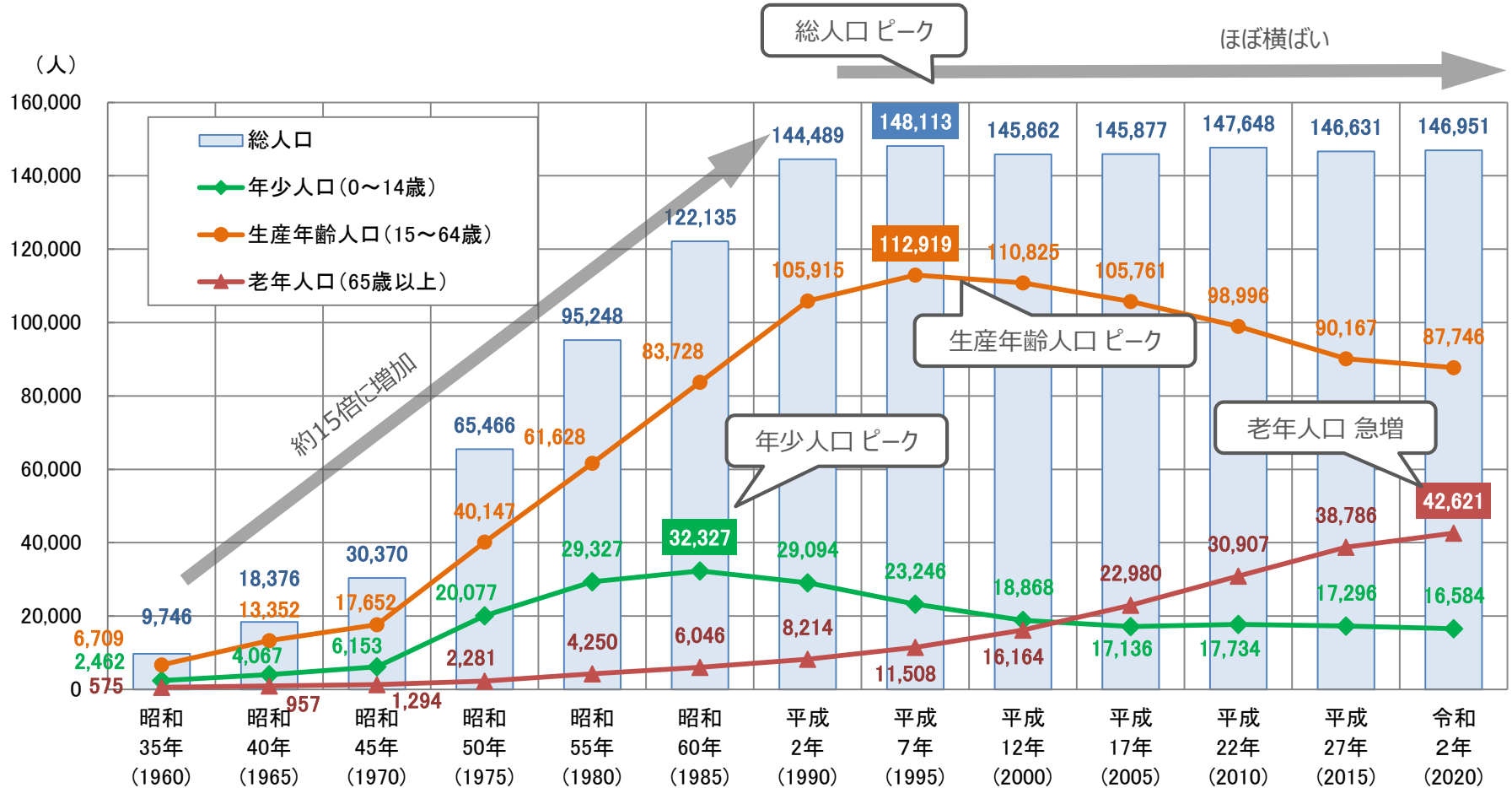
多摩市の人口動向について

～ 人口ビジョン 検討資料 ～

令和4年7月

■ 人口の推移（総人口・年齢3区分別）

～近年は人口横ばい・高齢者が急増～

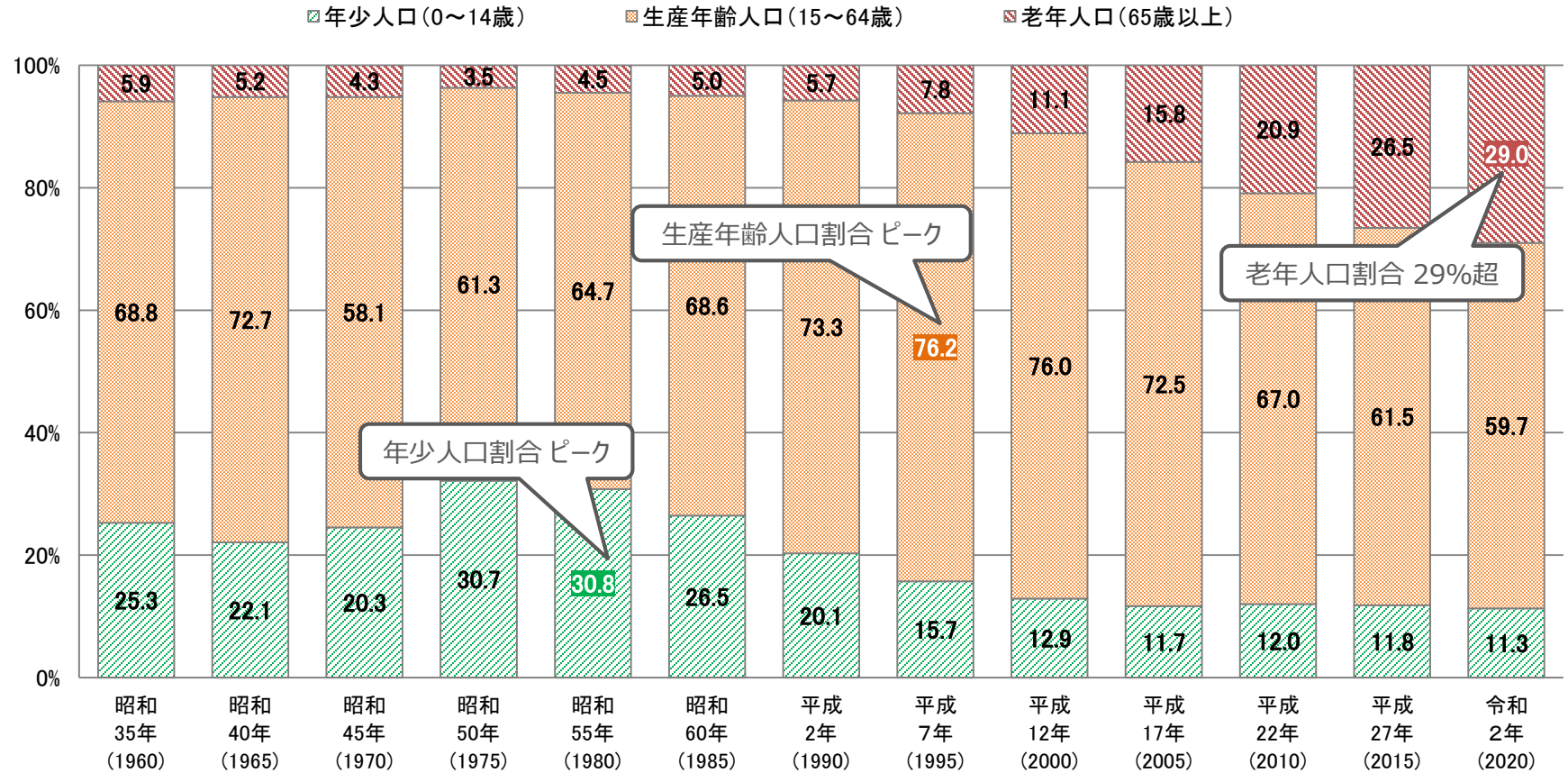


出典：国勢調査（年齢3区分は不詳は含まない）

- ・昭和35年には1万人に満たなかった総人口は多摩ニュータウン開発に伴い大幅に増加し、平成2年までの30年間に約15倍の14万人台まで増加。以降はほぼ横ばいで、令和2年では146,951人となっている。
- ・生産年齢人口（15歳～64歳）は平成7年をピークに減少傾向
- ・老年人口（65歳以上）は近年増加傾向であり、平成17年には年少人口（0～14歳）を上回り高齢化が進行

■ 年齢 3 区分別人口割合の推移

～近年は高齢化が急速に進行～

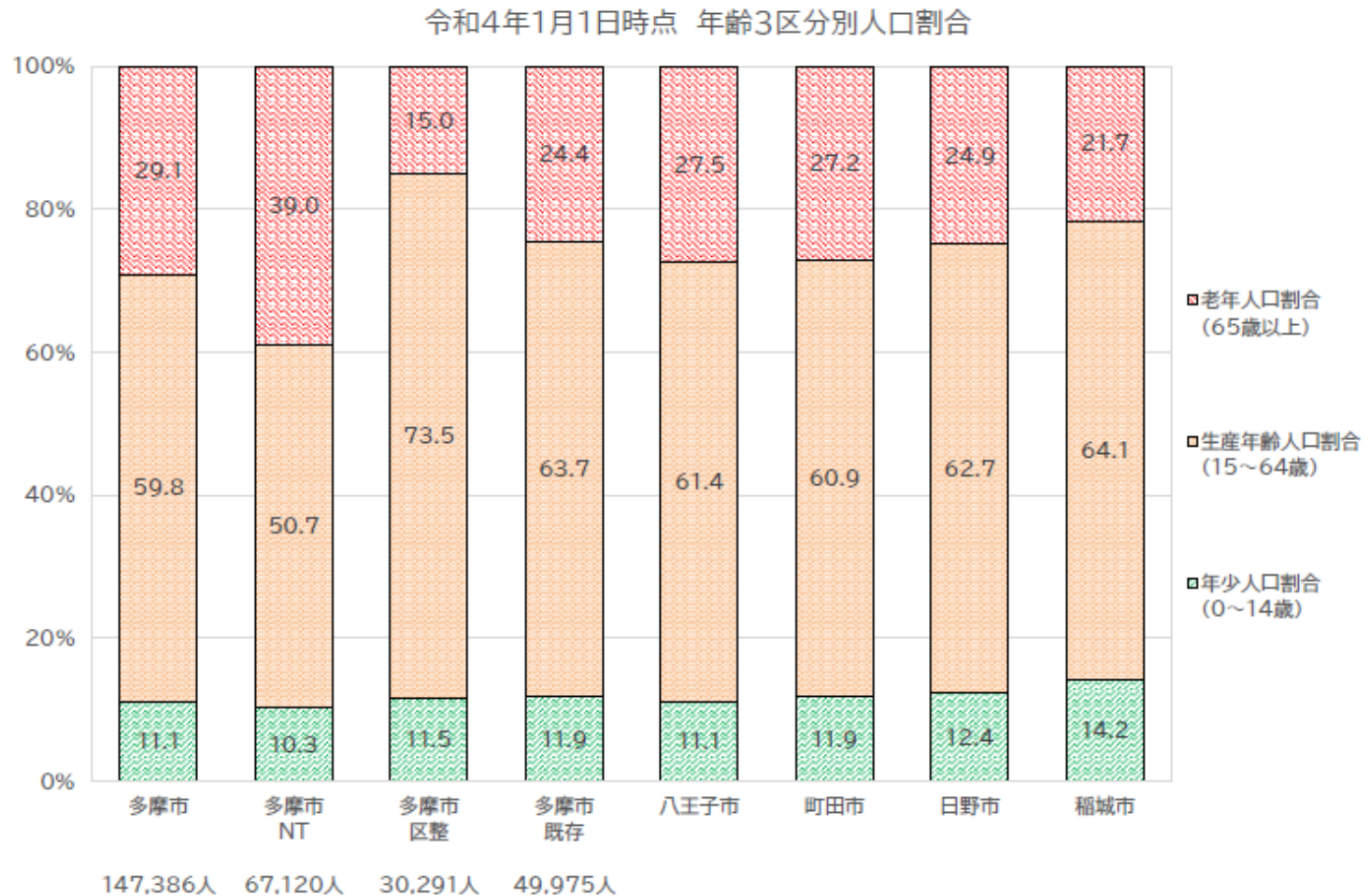


出典：国勢調査（不詳は含まない）

- ・年少人口（0～14歳）の割合は昭和55年をピークに減少傾向
- ・生産年齢人口（15～64歳）の割合は平成7年をピークに減少傾向
- ・老年人口（65歳以上）の割合は平成17年から年少人口（0～14歳）を上回り、令和2年では高齢化率29.0%

■ 年齢3区分人口割合

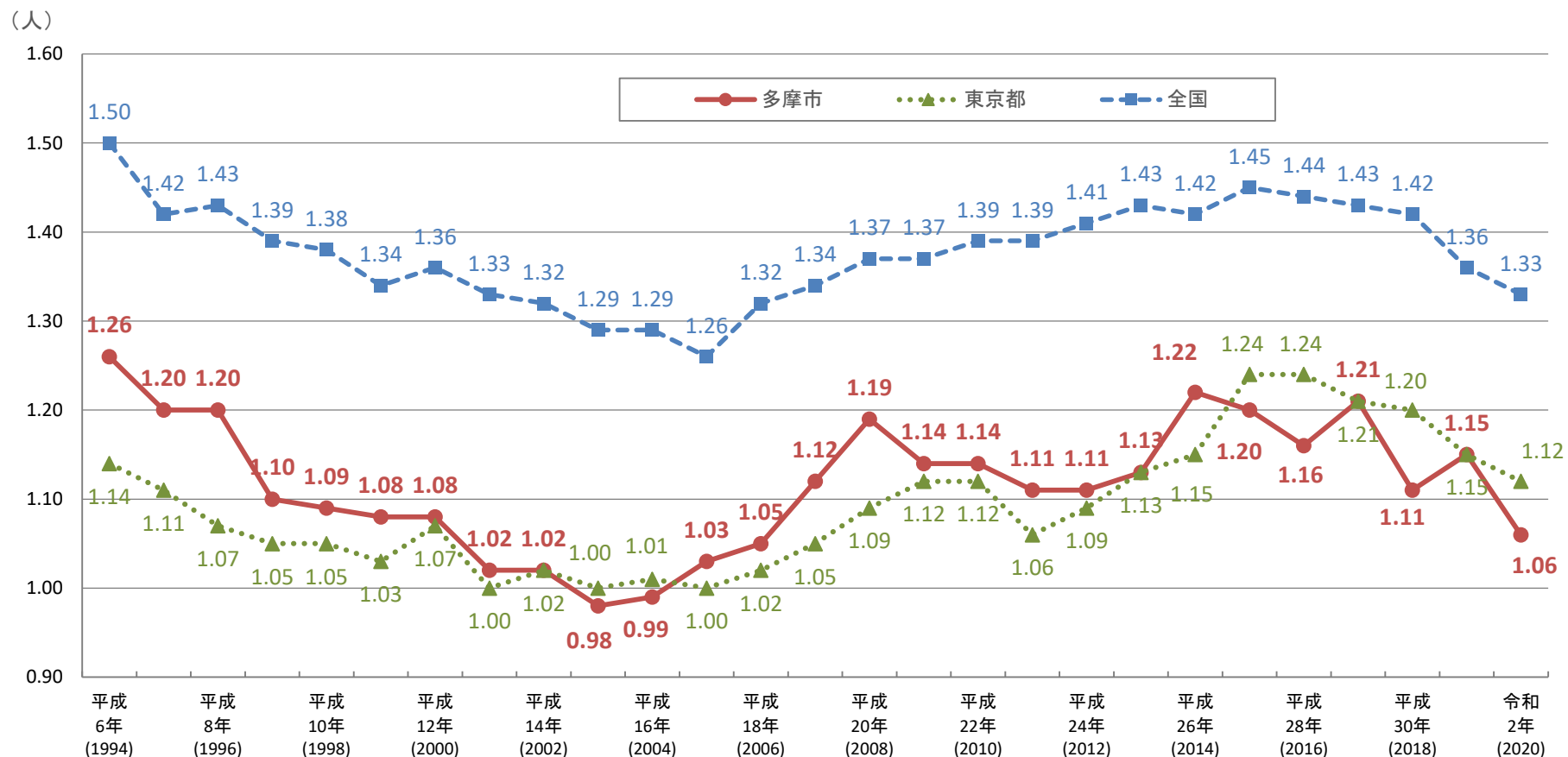
～地域で異なる人口構成～



- ・年少人口割合はNT地区、区画整理地区、既存地区に大きい差はない。
- ・生産年齢人口割合は、区画整理地区が73.5%と最も高く、老年人口割合は、NT地区が39.0%と最も高い。
- ・他市との比較では、既存地区は他市と概ね同じ人口構成となり、区画整理地区は生産年齢人口の割合が高く、NT地区は老年人口割合が高い。

■ 合計特殊出生率の推移

～直近では東京都平均より下回っている～



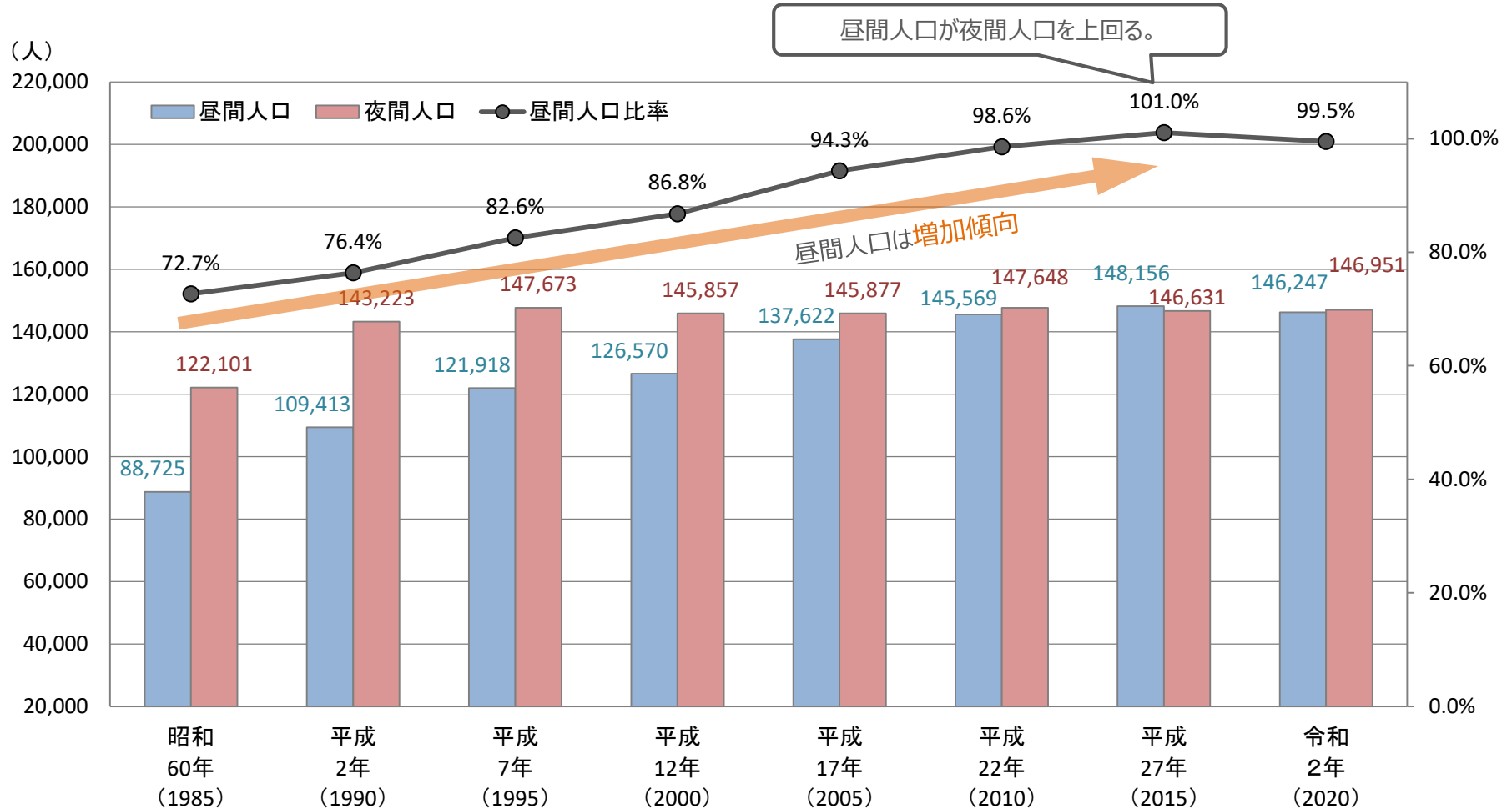
出典：厚生労働省「人口動態統計」

- ・多摩市の合計特殊出生率※は全国平均を大きく下回り、平成25年までは東京都平均を上回る水準で推移している。
- ・令和2年は、多摩市は1.06であり、同年の東京都平均より下回っている。

※ 合計特殊出生率…1人の女性が生涯に産むと推定される子どもの数で出産期と想定した15～49歳までの女性の年齢別出生率を合算したもの

■ 昼間・夜間人口の推移

～昼間人口は減少～



出典：国勢調査

・昼間人口は平成27年までは増加傾向だったものの、令和2年度は減少した。